

9月8日（金） 2023年度秋季リーグ戦第2節2回戦

【試合結果】

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	計
大公大	1	0	0	0	0	1	0	0	3	5
奈学大	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1

大阪公立大学(3塁側)

対

奈良学園大学(1塁側)

【打者成績】

打順	守備	名前	学年	出身校	打数	安打数	打点	
1	中	米麦	4	高松商業	4	2	1	
2	左	真銅	4	佐久長聖	3	0	0	
3	指	中村	3	西京	3	0	1	
4	一	中西	4	川西緑台	3	0	0	
5	捕	高内	4	彦根東	3	1	0	
6	二	大西優	4	豊田西	4	0	0	
7	遊	疋田	2	広島新庄	3	1	0	
8	右	前田	1	須磨学園	4	2	1	
9	三	楠橋	4	今治西	3	0	0	
投		中野	3	兵庫	-	-	-	
合計	三振	四死球	犠打・犠飛	併殺打	盗塁	打数	安打数	打点
	6	5	3	1	1	30	6	3

【打者成績】

打順	守備	名前	学年	出身校	打数	安打数	打点	
1	中	小田	1	駒澤大学附属苫小牧	3	0	0	
2	左	三好辰	4	大阪商業大学堺	4	1	1	
3	一	浅里	3	福井工業大学附属福井	4	0	0	
4	三	松林	2	履正社	3	0	0	
5	指	辻本	4	駒澤大学附属苫小牧	2	1	0	
	打指	西村	2	西脇工業	2	1	0	
6	右	吉岡	2	星稜	2	1	0	
7	遊	本間	2	奈良大学附属	4	0	0	
8	捕	合澤	2	東海大学附属熊本星翔	2	0	0	
	打	川端	1	天理	1	0	0	
	捕	守	2	下関国際	0	0	0	
9	二	深田	3	東海大学附属熊本星翔	3	0	0	
投		星野	2	京都外大西	-	-	-	
		原田	4	広島商業	-	-	-	
合計	三振	四死球	犠打・犠飛	併殺打	盗塁	打数	安打数	打点
	8	4	0	1	0	30	4	1

【投手成績】

名前	回数	投球数	打者数	打数	被安打	奪三振	四死球	失点	自責点
中野	9	130	34	30	4	8	4	1	1
合計	9	130	34	30	4	8	4	1	1

【投手成績】

名前	回数	投球数	打者数	打数	被安打	奪三振	四死球	失点	自責点
星野	5	80	20	16	3	5	3	2	1
原田	4	76	18	14	3	1	2	3	1
合計	9	156	38	30	6	6	5	5	2

【戦評】

優勝に繋がる大事な一戦。昨日の勢いのままに、2つ目の勝ち点を掴むべく、更にチーム一丸となり試合に挑みました。

1回表、先頭打者の米麦がレフト線へ二塁打を打ち、初回からチャンスを作ります。その後牽制が逸れた間に米麦は三塁まで進むと、中村の内野ゴロにより生還し、1点を先制します。

本日の先発は好調の中野。1回裏、四球、暴投により無死二塁とするも、その後をしっかりと三人で抑えます。

2・3回は両投手による安定した投球と固い守備により、どちらのチームも三人で終わる拮抗した展開が続きます。

4回裏、中野は先頭打者に本塁打を浴び1点を失います。

再びリードを取り戻したい大公大打線は5回表、二死から疋田が初球を捉え二塁打を放つも、後が続かず無得点に終わります。

同点で迎えた後半戦、6回表、楠橋、米麦が四球を選ぶと、続く真銅が犠打野選で出塁し、無死満塁と千載一遇のチャンス。その後中村が犠牲フライをしっかりと決め1点追加。再びリードを奪います。

後半もマウンドを任された中野は、落ち着いた投球により6回を三者凡退に抑えます。

7回表には、二死の場面で、期待の1年生前田がリーグ戦初安打を打ちます。この回得点には至らないものの、相手に流れを渡しません。

その後、天候不良により試合は一時中断するも、中野はテンポを乱すことなく7・8回をどちらも三人で抑えます。

この勢いのまま更に点差を広げたい大公大打線は9回、先頭の中西が死球により出塁すると、続く高内が犠打を成功させ二塁まで進みます。その後、疋田の四球により二死一三塁のチャンスを作ると、前田が本日二本目の安打を打ち1点を奪います。なおも続く二死一三塁のチャンスで、相手の守備の乱れ、米麦の内野安打により更に2点を追加。点差を4点まで広げます。

このまま勝ち切りたい9回裏、中野は二死までテンポよく奪います。その後四球、連打により満塁とされ失点のピンチを背負うも、最後はセンターフライに打ち取り試合終了。5-1で勝利し、勝ち点を2と致しました。